



# the Lion



THE LION TIMES 2024-2025

Photo: 富士に向かって駆け上がる足柄駅舎 (JR 御殿場線)  
設計・隈研吾設計事務所

Vol. **2**

- 地区ガバナーアピール
- アクティビティ紹介
- 地区大会案内
- 事務局だより

自然と文化

# 地区ガバナーアピール

地区ガバナー

鷹嶋 邦彦



皆様におかれましては令和7年の新春を健やかに  
お迎えになられたことと拝察し、謹んで新年のお  
慶びを申し上げます。また、昨年はライオンズの  
奉仕活動に対しまして多大なるご高配を賜り、厚  
く御礼を申し上げますと共に、本年も宜しく願い  
致します。

さて、昨年は元旦の能登半島地震に始まり、9月  
22日には同じ地区を豪雨が襲い再び大災害となり  
ました。この様に1年間に2度も大災害に遭うよう  
なことは非常に珍しいことですが、これからは私  
たちを取り巻く自然環境や経済環境など何時何が  
起こるか想定できない目まぐるしく変化する時代  
となり、様々な環境に如何に順応できるかが必要  
不可欠になります。能登半島地震並びに能登半島  
豪雨水害で亡くなられた方々のご冥福をお祈りい  
たしますと共に、被災された皆様にお見舞いを申  
し上げ一日も早い復興をお祈りいたします。

今年度の地区スローガンは「We Serve “夢と  
希望を乗せて 身近な奉仕”とさせていただきます  
た。日本ライオンズ71年目にあたり、一度初心に  
立ち返り奉仕活動を見直してみる時期に来ている  
のではないかと感じております。

昨年6月25日にオーストラリア・メルボルンの  
地において、ガバナーに就任させて頂き、早半年  
余となる訳ですが、その間14ゾーンへの公式訪問  
や統一アクティビティ、また各クラブ周年式典な  
どを通じて各クラブはもとより多くのメンバーの  
方々との交流・懇親を深めさせていただきました。  
その中で各ゾーン・各クラブそれぞれが違った環  
境下ではありますが、様々なアクティビティや  
LCIF寄付・会員増強等に積極的に取り組まれている  
ことに改めて感謝すると共に敬意を表します。

私の今年度の基本方針は 1, 会員増強とクラブ  
の強化 2, LCIF寄付への理解と協力 3, 奉仕  
活動とPR活動の充実 4, 会員の意識と資質の向  
上とさせていただきます。

第71回地区年次大会は、来る4月20日（日）  
に小山町総合文化会館【金太郎ホール】を会場に  
開催されます。

地区年次大会は地区内69クラブのこの一年間の  
奉仕活動の集大成の場であり、久しぶりに地区内  
のメンバーが相集い、奉仕活動を振り返り、讃え  
合って、和やかな交流の下に次年度の一層の活躍  
を期する場でもあります。地区大会関係役員一同  
鋭意準備に努めておりますので、是非とも多くの  
皆様にご参加を頂きたくご案内申し上げます。

本年一年の皆様のご健勝、ご繁栄を心からご祈  
念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 佐鳴湖でのヨシ刈り奉仕作業

1 R・1 Z 浜松 LC



10月26日(土)佐鳴湖南岸にて、ヨシ刈りおよび清掃作業を行いました。当日は航空自衛隊70周年のエアフェスタ浜松の前日ということもあり、曇天の中で飛行機が飛んでいました。

参加者は、浜松ライオンズクラブ40名、浜松西法人会11名、入野中学ボート部先生と生徒39名、合計90名に参加して頂き、9時半から11時45分の長時間にわたり、各自の持ち場で作業を行いました。

例年10月中旬に行われていますが、今年は少し遅いにもかかわらず、まだまだ暑い日が続いていました。幸いこの日は曇り空だったため、暑くも寒くも無く、作業にはちょうど良い日でした。

青少年指導・教育奉仕委員会と環境保全・市民奉仕委員会が8時前から集合し、作業エリア付近にテントの設営や作業に必要な道具の搬入などを行い、9時受付まで担当しました。

9時半の開会式では、環境保全・市民奉仕委員会と計画委員会が指揮を執り、静岡県浜松土木事務所の方にヨシ刈りの目的などを説明して頂きました。

1年で大きく育ったヨシを、長靴を履きながら、鎌で刈ったあと紐で縛り、回収していく作業と、同時に湖畔に落ちているゴミを拾う作業を行いました。

ヨシ刈りを通じて、西法人会様、入野中学校ボート部様と共に労働奉仕を行ったことにより、佐鳴湖の環境保全と青少年の育成を継続的にしていくことの意義を共有することが出来ました。

後日(10/29)、静岡第一テレビのお昼のニュースで取り上げて頂き、多くの視聴者にライオンズクラブの活動を知っていただく事ができました。

# ピアノチャレンジ

1R・2Z 磐田LC



ピアノチャレンジの企画は前年度、栗田委員長がコロナ禍で、元気を失ってしまった人や町を音楽で盛り上げたい!元気と笑顔を取り戻して欲しい!との想いで立ち上げた新規の事業でした。会場は磐田駅前のクスノキ広場とし、駅前を行き交う方々にも見て・参加してもらおう。晴れ渡る空の下で、ピアノを演奏したら、参加者はさぞ気持ち良いに違いない!

・・・ですが、予定した2日とも天候不良で開催することはできませんでした。開催できなかった無念を引き継ぎ、今年度は雨天でも開催できる会場を整え準備を進めました。11月2日(土)は残念ながら雨天となり、屋内の会場ひと・ほんの庭 にこっと「くつろぎのま」にて開催。参加演奏者は58組65名を数え、当日は演奏者の家族や友人が大勢応援のために集まってくれたおかげで、終始賑やかな企画となりました。後援してくれた河合楽器製作所さんは、ピアノの最高峰となる「シゲルカワイ」を会場に用意、音楽に携わっているものならば

一度は弾いてみたいと思うピアノで会場内に素晴らしい音色を響かせてくれました。また兵藤楽器店さんは、音響機器一式とエレクトーンを会場内に設置、2人のピアノの先生が司会進行してくれたことで、参加の子ども達は安心して演奏に集中できました。ピアノの先生の2人は何度かデモンストレーションの演奏で、みんなの知っているあの曲や、複雑で難しい楽曲を連弾で演奏するなど会場を盛り上げてくれました。

参加の子どもはもちろん大人でさえも、人前で演奏するのは緊張するでしょう。応援する者も固唾を呑んで演奏を聴き、演奏が終わってホッとして笑顔になる子ども達の様子に惜しめない拍手と声援が送られていました。一番印象に残っているのは、プロの演奏を見た後の子ども達の表情!ため息が出るような素晴らしい演奏に、自分もいつかは弾いてみたいと目を輝かせる様子に、未来のピアニストが生まれる瞬間を見た気がしました。

# 1 R.3 Z 統一奉仕の日

1 R・3 Z・3 L C  
(湖西・浜北・三ヶ日 L C)



1R3Zでは、2019-2020年度より、ゾーンの合同事業として「69クラブ統一奉仕の日」に「フードバンクふじのくに」へ食品の寄付を行っています。今年度も1R3ZC小口友義より、1R3Zの3クラブ（湖西LC、浜北LC、三ヶ日LC）へ依頼があり、各クラブで収集を行いました。各クラブで収集した食品は、1R.3ZC小口友義のもとへ集められ、10月13日（日）に「フードバンクふじのくに」へ送付しました。

2024年元日の能登半島地震災害、9月の能登半島豪雨など、今年も様々な災害が起きました。また、8月8日「南海トラフ地震臨時情報・巨大地震注意」が発表され、私たち静岡県民にとっても防災対策について考える機会が多くありました。フードバンクの事業は、災害時にも活用されると知り、活動の意義を強

く感じる機会となっています。

また、物価高騰、実質賃金の低下などが最近の大きなニュースとなっており、生活が苦しい家庭が増加していると考えられます。私たち1R3Zの3クラブも、毎日の食事に困っている方々の一助になればと思い、今後も引き続き活動を続けていければと考えています。

## 第32回献眼者合同慰霊祭

1 R・4 Z 御前崎 L C



去る10月19日土曜日 袋井市油山寺にて  
第32回献眼者合同慰霊祭を行いました。

この慰霊祭は1992年の第1回から2・4  
Z合同で実施しております。  
当日は、献眼者ご遺族26名、ご来賓16名  
ライオンズクラブ会員34名、他に御前崎ラ  
イオンズクラブ会員23名が裏方として参加  
しました。

今年度は新たに2名の方に献眼をいただきま  
した。  
献眼者の累計は241名となります。

今年の献眼者ご遺族には子供さんもお参加な  
さいました。  
新献眼者のお父様のご遺族代表のお言葉、悲  
しみの中にも、尊いご遺志を通された気高さ  
が心を打ちました。



# 葵スクエアベンチ座板取替事業

2R・1Z

静岡LC・静岡葵LC・静岡橘LC・静岡青葉LC・静岡芙蓉LC



今年度5LC合同アクティビティとして、葵区役所南側の葵スクエアに設置されていますベンチ3台の座板の取替を行いました。この場所は、多くの市民の活動の場・憩いの場として活用されています。ライオンズクラブの献血奉仕活動の場としても利用しています。そのベンチの座板が老朽化し、以前から取替の必要性を感じていました。管理しています市観光交流局も順次取替を行っています。その事業のお手伝いをさせて頂きました。寄贈式は、令和6年10月11日（金）に2R1ZゾーンチェアパーソンL齋藤善裕が、市観光交流局の望月哲也局長に目録を手渡しました。望月局長は、感謝の意を示し、青葉シンボルロードの側道を歩行者天国にする実証実験などを通して市民の憩いの場づくりに力をいれていく考えを表しました。この事業は、LC全会員と、ZC主催5LCチャリティゴルフ大会からの拠出金と合わせた費用で事業を実施しました。

又、取替を依頼しました障害者就労支援事業所「ジョブガーデン葵」の方々にも工事周辺のバリケード設置・誘導作業・資材運搬片付け等の作業をして頂きました。

これで葵スクエア全ベンチの座板取替が完了し、より一層市民の憩いの場として活用されることと思います。最後に、この事業に協力して頂きました5LCの皆様・市観光交流局・ジョブガーデン葵の関係皆様に感謝申し上げます。

## 第32回清水職人まつり

2R・2Z

清水・清水羽衣・蒲原・清水日本平LC



第32回清水職人まつりが2024年9月29日日曜日JR清水駅東口にて開催されました。

この催しは清水建設産業組合が地域の子供達に何かを作る楽しみを感じてもらおうと毎年実施されております。

高所作業車に乗って約10mの高さを体感するコーナー。木材組合では3～4歳の子供が座る事が出来る木製のイスを親子で作るコーナーがあり大賑わいの1日でした。

清水区4LCはこの催しに献血・薬物乱用防止推進運動として保健所清水支所・日本赤十字血液センター様の御協力を頂き参加しました。献血お願いのプラカードを片手にあちらこちらを巡回して多くの方の御賛同があり、合計36名の方々に献血して頂きました。

又同時に薬物乱用防止「ダメ・ゼッタイ」運動も会員の皆様に御協力を頂きリーフレットとティッシュペーパーを配りながら薬物はダメ・ゼッタイを声を張り上げて運動致しました。

# 奉仕月間 清掃奉仕

2 R ・ 3 Z 島田 L C



2024年の10月地区統一アクティビティ月間として島田LCでは、10月1日（火）10月第1例会を奉仕例会とし、清掃奉仕作業を行いました。フォーム例会の後、会場の大井神社宮美殿から島田駅前までのエリアのごみ拾い、雑草取り等を実施しました。10月とはいえまだまだ暑さが残る日寄なので、熱中症対策を施して実施しました。

参加者はライオンズクラブ25名と大井神社総代会の皆様10名の協力をいただきました。何班かに分かれ各通り道に分散して作業を行いました。街中ゆえに大きなゴミ等はありませんが、街路樹周辺に雑草が結構あり、普段運転中には気付かないものだと感じました。夜営業の居酒屋周辺は特にたばこの吸い殻が目立ちました。これについては地元自治会と対策を考えていこうと思います。

駅から近く多くの人を訪れる大井神社周辺は、境内外回りの清掃を行いました。雑草を処理するだけで街の景観が変わっていくのがは

っきりとわかります。市民だけでなく他から訪れる方、最近増加してきた外国人観光客が「手入れされたきれいな街」と印象を持ってくれるような街を維持していきたいと願います。

私たちクラブには長年お一人で市内清掃活動を続けている甲賀昭七郎ライオンがいます。用事がある日、雨の日以外は清掃活動を行っており、メンバーのお手本のような方です。

今年度の清掃活動は1回だけの予定です。引き続き来年度も実施し、年2回～3回取り組むことが出来るように検討したいと思います。メンバー人数が減少、高齢化し、出来る活動に限りがある中、この清掃活動は継続活動として続けていき、地元地域への奉仕活動として今後も取り組んでいきたいと思っています。できれば、もっと広い範囲を他の団体と合同で行うことも良いと考えております。

地域へ貢献できるように前向きに取り組んでいきます。

# 「やらない やらせない 薬物乱用」

2R・4Z・5LC合同アクティビティ  
 (静岡駿府・静岡けやき・静岡リパティ・静岡弥生・静岡巽LC)



2024年10月27日(日)薬物乱用防止を静岡市民や、学生たちに訴える為、2R4Z5LCが集結し「やらない やらせない 薬物乱用防止」と題し合同アクティビティを開催しました。

アクティビティは二部構成で、第一部では薬物の恐ろしさを知ってもらう講演会、第二部では薬物乱用防止を訴えながら呉服町通りでのパレードを行いました。

講演会では、静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課薬物対策班 河村美保花様、静岡けやきライオンズクラブ所属、関谷法律事務所所長弁護士 関谷綾子様に講演を依頼しました。

城南静岡高等学校、静岡女子高等学校、常葉大学付属橋高等学校の生徒さんも参加していただきましたが、講演内容も非常にインパクトがあり、高校生の皆様にも我々LCメンバーにとっても、薬物の依存性が大きな問題を抱えている事が再認識できるものでありました。

講演会が終了し、第二部のパレードの開会式を青葉イベント広場で行いました。

パレードには来賓として難波静岡市長をはじめ静岡中央警察署刑事第二課薬物銃器国際捜査係の方にも御参加頂きました。難波市長挨拶の後、今回特別に参加していただきました静岡県警察音楽隊の演奏を合図にスタートしました。薬物乱用防止を訴えた横断幕を先頭に、難波市長をはじめ来賓の皆様、そして5LCの会長、静岡県警察音楽隊の皆様、高校生の皆様、5LCメンバーと、約150名が参加し、チラシを通行の皆様に分けながら、薬物乱用防止を呼びかけました。

この薬物乱用防止啓発アクティビティで、少しでも多くの方に、薬物の危険性を深く知っていただき、よりよい社会づくりへの貢献となればと思います。

最後となりますが、このアクティビティにご後援いただきました静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡県警察の皆様、そしてご協力いただきました全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

# 災害VC支援連携協定に伴う支援活動

3 R・1 Z 沼津LC



沼津ライオンズクラブは、地元での災害発生時に稼働するボランティア活動に対し、迅速な支援が出来るようにする為、地元沼津市社会福祉協議会との間で2024年3月15日に自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援連携協定を締結しました。

その3ヶ月後、沼津市大平地区に発生した大雨による浸水被害に伴い災害ボランティアセンターが開設され、ボランティアの方々が連日水害の復旧活動を開始しました。沼津ライオンズクラブでは、早速、沼津市社会福祉協議会の皆様と話し合い、今ボランティア活動に必要な支援物資はどのような物が、どのくらいの量必要なのかなど、指定の商品名まで聴取するなど、かなり細かく打ち合わせを行いました。その結果、今回は床下に潜っての泥の搬出に使う道具や消耗品と、活動中や1日の活動を終えてセンターに戻ってきたボランティアの皆様に提供する各種飲み物等、大きく分けて2種類の支援物資の提供を行う事にしました。

出来るだけ早く揃えられる支援物資を複数社の製品の中からリストアップし、物品の取引に詳しい会員の会社に手配を依頼し、概ね3日程で全ての支援物資を揃えることが出来ました。具体的な物資の内容は、養生テープ、大型ブルーシート、各種泥水用スポンジ、大型マスキングテープ等の水対策物資と炭酸飲料等、飲料約200本を7月2日に沼津市社会福祉協議会の事務所にて、支援物資の引き渡しを行いました。担当の方のお話では、支援物資の詳しい使い方や、ボランティア活動後には、お茶より甘い炭酸飲料等が好まれる事等、普段気付かないような、実際に必要とされている「生の声」をお聞きする事が出来、今後の支援活動として大変参考になりました。将来又、沼津市社会福祉協議会による災害ボランティアセンターが設置された際には、連携協定に基づき、迅速な支援が展開できるよう日頃から準備し、沼津ライオンズクラブの対応能力を高めていきたいと考えています。

## 2 Z チャリティゴルフ 「盲導犬育成支援」

3 R ・ 2 Z ・ 5 L C

(富士吉原 ・ 富士岳南 ・ 富士タカオカ ・ 富士中央 ・ 富士マウント L C)



2024年10月23日、リバー富士カントリークラブにおいて、「盲導犬育成支援」のための第143回ライオンズ3R・2Z親善チャリティゴルフ大会が、3R2Zの5クラブ（富士吉原LC・富士岳南LC・富士タカオカLC・富士中央LC・富士マウントLC）から97名の参加により開催されました。当日はコンペスタート頃から降り始めた雨が、午前中のハーフラウンドの中盤から後半にかけて強くなり、午後のラウンドにおいても雨が降り続く予報であったため、役員協議のうえ、ZCL望月が午前中のラウンドでの競技の終了を決定し、残念ではありましたがハーフラウンドでの大会終了となりました。

ゴルフ終了後の表彰式においては、ZCL望月の挨拶の後、公益財団法人日本盲導犬協会 日本盲導犬総合センター、広報・コミュニケーション部 山本ありさ様に盲導犬PR犬を同伴してのご出席をいただき、チャリティ基金の贈呈を行いました。5クラブからの寄付金501,295円、とチャリティゴルフ参加者からのドネーション等380,680円を合わせた881,975円の目録の贈呈を行いました。

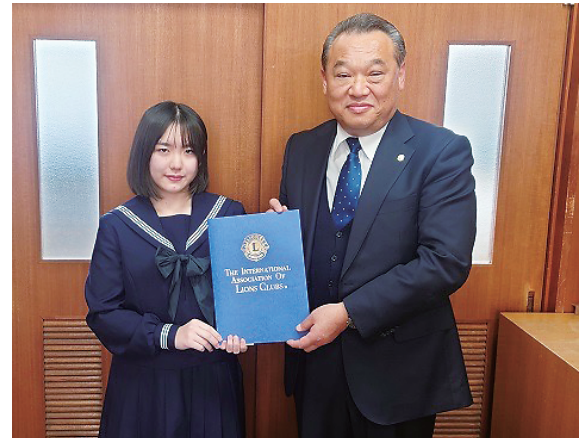
山本様からは、お礼の言葉と日本盲導犬総合センターの紹介、盲導犬に関する現状の説明等がございました。その後、成績発表を行い大会を無事終えることができました。

ちなみに、ゴルフの成績は、優勝 富士岳南LC L半澤敏夫、準優勝 富士岳南LC L仲澤 淳、3位 富士中央LC L板倉幸雄 団体戦は富士岳南LCが優勝しました。

雨にもかかわらず、多くの方にご参加いただき、支援の輪が広がったことはとても意義深いことです。盲導犬の育成支援活動に貢献できたことは、参加者の皆さんにとっても大きな喜びとなったことと思います。寄付金は、盲導犬の育成や訓練に充てられ、視覚障害者の生活の質を向上させるための活動に活用されます。今後もこの活動が続くことを願うものです。

# 青少年の善意を育むヘアドネーション

3 R ・ 3 Z 裾野LC



2025年は、当クラブCN60周年。人間でいえば還暦・原点回帰の年ですので、会長スローガンは「不易・流行～時代に見合う新たな一歩」としました。献眼のような崇高な人間愛に基づく奉仕活動は「不易」として守りつつ、多様性の時代に見合う、地域に求められる奉仕とは何か、また、その活動方法はこれまでどおりがよいのか、ほどよく「流行」を取り入れる、実践の年としたいと考えます。

写真は、裾野市立西中学校3年生の相原妃莉さんです。小学生の時、病気と闘う子どもをテレビで見て、ヘアスタイルは女の子の楽しみなのに、それが奪われるのはどんなに悲しいことだろうかと応援を決意。2回目のヘアドネーションです。誰が使うかは分からなくても、自然できれいな髪をあげたいと、シャンプーなどに気を使ったと話してくれました。また、毎日のお手入れが大変で、途中で断念してしまう友人もいたため、善意の輪を広げるためにも、仮想空間に交流スペースを

開設し、実際に患者さんが喜んでいる様子を、みんなに広く知ってもらいたいとの提案もいただき、しっかりした考えの若者が、地域にいることを、とても嬉しく思いました。

現在、どのクラブも、奉仕活動の担い手確保のために、必死で会員増強に取り組んでいます。しかし、価値観の多様化という時代の流れに抗うことに、正直、限界も感じます。当然、会員自らが汗をかく奉仕は、これからも「不易」であり続けるべきですが、同時に、青少年など、会員以外の善意に火をつけ、活動に巻き込みながら、街づくりの人材として育てていく視点も大切と考えます。

当クラブのホームページを見て、県内他リジョンや遠くは九州から、ヘアドネーションの申し出が来る時代です。みんなが小さな善意を持ち寄るための仕掛けを、提供するのライオンズクラブ。情報化社会に見合う、持続可能な活動は、そんな形もありなのかな？と、相原さんの善意から、感じた次第です。

# CN60周年記念事業 お宮さまー

3 R・4 Z 富士宮 L C



2024年8月25日、富士宮ライオンズクラブの結成60周年を記念して「ライオンズフェス お宮さまー」を開催しました。地域社会との絆を深め、クラブメンバーと地域住民が一体となって作り上げた大成功の一日となりました。

観光支援にもつながるディスプレイが富士宮市に寄贈し、富士宮ライオンズクラブの60年の歴史と奉仕の精神を象徴する記念の品となったと思います。

当日は、子どもたちに大人気の「マスのつかみ取り」や、地域住民が行列を作ったバザーを行いました。家族連れでにぎわう会場は、笑顔と活気に包まれたものになりました。また、近江八幡ライオンズクラブと輪島ライオンズクラブも出店していただいた物産展では、それぞれの地域の特産品が並び、多くの来場者が地域の味覚を楽しみました。この機会を通じ、クラブ間の絆や良いご縁を改めて実感する場にもなりました。

さらに、警察車両や災害支援車両の展示は、子どもたちだけでなく大人にも大人気でした。警察音楽隊による迫力ある演奏は会場の雰囲気を一層盛り上げ、多くの来場者が魅了されていました。また、起震車による地震体験は地域住民に防災の重要性を伝える貴重な機会となり、災害への備えについて考えるきっかけを提供できたと思います。

このイベントを通じて、富士宮ライオンズクラブのメンバーが一丸となって活動し、クラブの結束力を改めて感じることができました。来場者からも「地域への思いが伝わる温かいイベントだった」との声をいただき、地域貢献活動としても大きな意義を持つものとなりました。

充実感と心地よい疲れを感じながら終えたこの一日は、クラブにとって新たな活力となるとともに、今後の活動に向けた新たなエネルギーを得る機会となりました。これからも地域を愛し、地域に根ざした活動を続け、未来へ向けて奉仕の精神を育てていきます。

# 第46回伊東LC学童野球新人戦

4 R・1 Z 伊東LC



YCE教育委員会の事業として2024年11月16日（土）と11月17日（日）の両日に伊東市営かどの球場と門野中学校グラウンドで46回目の学童野球新人戦を行いました。今年度は、8チームの参加がありました。

少子化により伊東市の少年野球チームが減少する中、伊東ライオンズクラブ単独での開催が難しくなり、昨年より熱海ライオンズクラブ、下田ライオンズクラブ、各野球連盟にご協力頂き、熱海市・下田市の少年野球チームへ参加を募り、今年度は、8チームで開催することが出来ました。

伊東から4チーム（八幡野イーグルス、南伊東宇佐美大池合同チーム、富戸ジュニア、伊東ジュニア）

熱海から2チーム（熱海少年野球クラブ、網代ジュニアファイターズ）

下田から2チーム（下田フリッパーズ、下田東ジュニア）です。

今年も熱戦が繰り広げられました。

予選は、南伊東宇佐美大池合同チームが8対5で富戸ジュニアに勝ち、下田フリッパーズが14対1で熱海少年野球クラブに勝ち、下田東ジュニアが八幡野イーグルスに勝ち、伊東ジュニアが11対1で網代ジュニアファイターズに勝ちました。

準決勝は、下田フリッパーズが3対2で南伊東宇佐美大池合同チームに勝ち、伊東ジュニアが4対2で下田東ジュニアに勝ちました。

決勝は、下田フリッパーズが10対1で伊東ジュニアに勝ちました。下田フリッパーズは、昨年準優勝で終わり、その悔しさをバネに今年は、優勝を勝ち取ったのです。

両日共に晴天に恵まれ、各チームの選手が怪我無く無事に開催する事ができたのは、保護者の皆様のご声援と野球連盟の皆様のご協力のおかげです。この学童野球大会で戦った選手の皆さんは、同じ世代の仲間であり、ライバルです。これからもお互いに切磋琢磨して伊豆地区の野球を盛り上げて欲しいと思います。

# 三島LC杯・少年少女U-10サッカー大会

---

 4 R ・ 2 Z 三島LC
 

---



本年度で第36回目を迎えた「三島ライオンズクラブカップ 少年・少女U-10サッカー大会」が、11チームの参加を得て盛大に開催されました。本大会は、小学4年生以下の少年少女を対象とし、サッカーを通じて子どもたちの健やかな成長を願い、彼らに活躍の場を提供することを目的に実施されています。

大会では、試合開始前に全員でリフティング大会が行われ、選手たちは集中力を高めながらウォーミングアップを行いました。その後の試合では、男子も女子も、一生懸命にプレーする姿が見られ、観客や保護者の皆様から温かい声援が送られました。ボールを追いかける子どもたちの姿は真剣そのもので、多くの観客がそのひたむきさに感動しました。試合は予選リーグを経て、各ブロックのトップチームが準決勝、決勝へと進出。8人制で行われる試合形式や、15分-5分-15分の試合時間設定により、全チームが監督や選手が丸となって戦略的なプレーを披露しました。また、PK戦で勝敗を決する場面もあり、緊張感が漂いました。

表彰式では、優勝チームにライオンズクラブカップ、トロフィー、賞状、メダルが授与され、準優勝、第3位のチームにもそれぞれトロフィー、賞状、メダルが贈られました。さらに、各チームから優秀選手として2名が個人賞を受賞するなど、一生懸命頑張った選手たちの努力が称えられました。

参加した選手たちはもちろん、保護者やスタッフも一体となり、会場全体が温かい雰囲気包まれた本大会。子どもたちの真剣なプレーと頑張り、多くの感動を生み出しました。未来のサッカースターを目指す子どもたちの成長を感じることができた大会は、地域全体の応援を受けて大成功のうちに幕を閉じました。

三島ライオンズクラブは、これからも地域の子どもの健全な育成とスポーツの発展を支える活動を続けてまいります。

## 地区大会へのお誘い

皆様におかれましては令和 7 年の新春を健やかにお迎えになられたことと拝察し、謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、ライオンズ活動に対しましても多大なるご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、すでにご承知の通り、第71回地区年次大会は、来る 4 月 20 日(日)に小山町総合文化会館【金太郎ホール】を会場に開催されます。

今年度当初『“We Serve” 夢と希望を乗せて身近な奉仕』の地区スローガンをご提示申し上げましたがこれは、ライオンズクラブが結成されて71年を迎えた今、社会奉仕団体として長い航海を続けてきた私たちですが、これを機に今一度初心に立ち返り、奉仕活動を見直す時期に来ているのではないかと感じたからであります。

地区年次大会は地区内 69 クラブのこの一年間の奉仕活動の集大成の場であると同時に、久しぶりに地区内のメンバーが相集い、奉仕活動を振り返り、讃え合って、和やかな交流の下に次年度の一層の活躍を期する場でもあります。

大会関係役員一同鋭意準備に努めておりますので、是非とも多くの皆様にご参加を頂きたくご案内申し上げます。式典前のアトラクションでは、陸上自衛隊富士学校音楽隊による演奏会を予定しております。

春爛漫の 3 月 12 日には、【記念チャリティーゴルフ大会】への奮ってのご参加と、新緑の 4 月 20 日【第 71 回 地区年次大会】へのご来駕を心よりお待ちしております。



大会会長  
地区ガバナー  
鷹嶋 邦彦



年次大会委員長  
勝俣 昇

# 第71回地区年次大会プログラム

3/12  
(水)

## 第71回地区年次大会記念チャリティゴルフ大会

- と ころ/東名カントリークラブ  
裾野市桃園300 TEL 055-992-3331
  - 受 付/午前7時00分～
  - 参加登録料/ 6,000円
  - プレイ代/ 14,800円予定(セルフプレー・食事付)
- ※詳細は別紙ご案内を参照願います。



4/20  
(日)

## 地区年次大会 ;会場 小山町・小山町総合文化会館「金太郎ホール」 駿東郡小山町阿多野130 TEL 0550-76-5700

### 1.委員会〈資格証明・議事運営,指名選挙〉

- と き/登録受付 12:30～12:40  
委員会 12:40～12:50
- ところ/金太郎ホール・楽屋A・楽屋B

### 2.代議員会

- と き/登録受付・投票 12:30～13:10  
代議員会 13:30～13:50
- ところ/金太郎ホール・多目的ホール

### 3.大会式典/アトラクション

- と き/登録受付 12:30～13:50  
アトラクション 14:00～14:30「陸上自衛隊 富士学校音楽隊」  
大会式典 14:30～16:00
- ところ/金太郎ホール・大ホール



## \*アトラクションのご紹介



### 陸上自衛隊 富士学校音楽隊

富士学校音楽隊は、1955年（昭和30年）に編成、2022年（令和4年）以降、富士学校及びその隷下部隊、並びに富士駐屯地に所在する部隊の富士学校音楽クラブに在籍する隊員をもって編成した音楽隊です。隊員の士気高揚、各種式典、広報活動のための演奏を行い、地元静岡県を中心に地域の皆様に親しまれる音楽隊として活動しています。

## INFORMATION

## 事務局だより

## 2024～2025年度 第3回キャビネット会議報告

2024～2025年度第3回キャビネット会議が1月23日(木)静岡市において開催されました。当日承認された主な事項は次の通りです。詳細は、資料と議事要録でご確認下さい。

## 《協議事項》

1. 2024～2025年度地区会計中間報告並びに監査報告
2. 次期地区役員・クラブ三役セミナー実施について
3. 第71回地区年次大会実行表改定・議事規則・代議員議事運営構成表・各案と、当日投票実施手順・年次表彰規定の確認について
4. 第71回地区年次大会・前当日スケジュール並びに分担・使用会場控室等について
5. 次期地区ガバナー及び次期第一・第二副地区ガバナー立候補者承認並びに、次期キャビネット幹事・会計予定者について

※キャビネット会議議事要録をはじめ、地区の各種委員会議事要録や統計資料は地区ホームページの「会員専用」ページに公開されます。会員専用ページに入るにはパスワードが必要です。パスワードはクラブ事務局又はキャビネット事務局にお問い合わせ下さい。

## 2024年冬季、2025年夏季YCEプログラムは…

冬季来日青少年は1名、イタリアよりChiara Venzoさん(女子)が12/5～12/20(内5日間はMDキャンプに参加)の間富士宮LCに滞在、関係の皆様には大変お世話になりました。

2025年夏季派遣希望者は現時点で9名、受入も実施される予定、現時点で受入数は未定です。その節は、ご協力を宜しくお願いいたします。

## 2025年2月～地区キャビネットスケジュール

- 2/21(金) 第3回小児がん対策・FWT委員会
- 2/25(火) 第3回GST・献眼・献腎・献血委員会
- 2/26(水) 次期地区役員研修会
- 2/27(木) 第2回マーケティング委員会
- 2/28(金) 第2回青少年・薬物乱用防止委員会
- 3/10(月) 第4回ガバナーチーム会議 年次表彰最終審査会
- 3/12(水) 第71回地区年次大会記念チャリティゴルフ大会
- 3/24(月) 第4回キャビネット会議
- 4/20(日) 第71回地区年次大会
- 5/14(水) 次期地区役員・クラブ会長・幹事セミナー
- 5/18(日) 第71回334複合地区年次大会

## ◆表紙について

今年度のテーマは「富士山と湧水のまち」です。



富士に向かって駆け上がる足柄駅舎 (JR御殿場線)

## 2024年8月～2025年1月 物故ライオン

逝去日	物故ライオン名	所属クラブ	逝去日	物故ライオン名	所属クラブ
8月25日	L 芹 澤 武 (伊豆長岡LC)		10月31日	L 松 本 巖 (掛川LC)	
8月25日	L 勝間田 一博 (御殿場LC)		11月 2日	L 清 水 光 治 (焼津LC)	
9月28日	L 伊 藤 秀 利 (下田LC)		11月14日	L 竹 澤 二 郎 (富士マウントLC)	
9月30日	L 村 松 融 (浜松LC)		11月30日	L 増 田 榮 一 (富士吉原LC)	
10月 7日	L 大久保 眞 二 (静岡翼LC)		12月20日	L 高 橋 有 治 (袋井LC)	
10月 9日	L 小 林 康 宏 (森町LC)		1月 9日	L 植 野 彰 (榛南LC)	
10月23日	L 今 関 正 興 (裾野LC)		1月17日	L 森 川 忠 次 (葦山LC)	

## お詫び

地区誌1号P8富士吉原LCのクラブスローガン紹介に誤記がございました。正しくは「[Let's Share!] わかちあう喜びを感じあえる ライオンズライフを!」です。お詫びして訂正いたします。



Photo: 足柄古道を流れる清流 (地蔵堂川)